

ジョージア州交通局は有料道路制度の禁止を解除する

掲載日	2009年12月18日
国名	アメリカ
分類	有料道路経営
出典	AASHTO（米国全州道路交通運輸行政官協会）Journal
タイトル	Georgia DOT Repeals Toll Prohibition

ジョージア州交通局（GDOT）は既存の交通車線を有料とするプロジェクト（車線管理計画の一部としてアトランタ全域で選択的有料レーンネットワークを提案したもの）の禁止を解除した。

ジョージア州の交通委員会はこの禁止を先週撤廃したと、アトランタ憲法ジャーナルが報じた。この法律は2005年に、ジョージア316号線を改良しすべての車線を有料とする提案に対し州民の激しい怒りに対応して制定された。この改良計画はその後撤回された。

GDOTにより計画された初期の有料道路プロジェクトは一般車線に影響を及ぼさないものだった。計画では既存のHOVレーンまたは新設レーンから料金徴収する計画であった。GDOTの職員は、一般車線への料金徴収は非常にまれな事例でしか行われないと先週、強調した。

「有料道路制度は最後の手段であり、この何年間か触れないようにしてきたものである。」とGDOT計画部長Todd Lang氏は言った。

「GDOTは有料道路制度禁止を撤廃する以外に選択肢がなかった。地域が求めるプロジェクトを遂行するためには、多額の予算が必要になる。」とジョージア州交通委員会議長のBill Kuhlke氏は言った。